

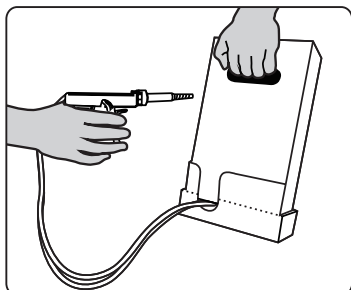
2液性硬質ウレタンフォーム



ハンディ
フォーム #210

フォーム色
ライトイエロー

フロン類を使用しない商品です。



左図の様にエアゾール缶2つを外箱
に入れたままの状態で使用する商品
です。
外箱：9.0 cm x 16.0 cm x 30.5cm



ハンディ
フォーム E84 #2205/#2605

フォーム色
ライトイエロー

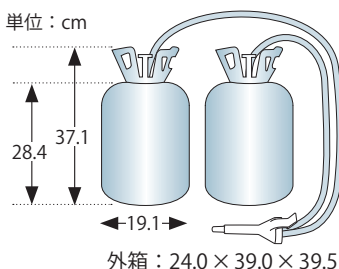
フロン類を使用しない商品です。



容器寸法

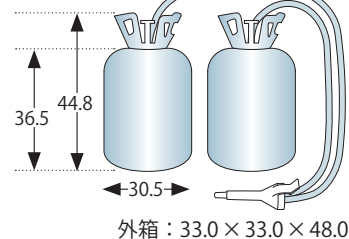
#2205

単位：cm



外箱：24.0 x 39.0 x 39.5

#2605



外箱：33.0 x 33.0 x 48.0

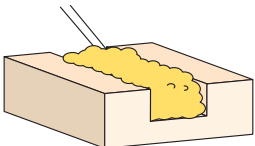
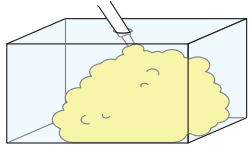
#2205



#2605



用 途

隙間充填	面吹付	空間への注入
	壁面  天井面 	
○ 可能	○ 可能	○ 可能 (空間の容積・形状により何回かに分けての注入となります)

#210は使い捨て商品ですので、開封後は一気に作業をお願いします。

E84 #2205/#2605は使用後に残液がある場合でも再利用は可能です。(再利用のための保管方法は商品取扱説明書をご覧ください)
ただし、長期の保存には適しません。開封後は30日以内に使い切ってください。空になった容器への原液再充填はできません。

仕様・性能表

項目	単位	#210	E84 #2205/#2605	試験方法	備考
内容量		1.0 Kg	13.6 Kg (E84 #2205) 40.0 Kg (E84 #2605)		
入り数		12セット/ケース	1セット/ケース (E84/#2205) 1セット/2ケース (E84/#2605)		
最大発泡量	リットル/セット	35	388 (E84 #2205) 1,142 (E84 #2605)		
フォーム色		ライトイエロー	ライトイエロー		
表面硬化時間		30秒～60秒	45秒～75秒	社内試験	
内部硬化時間		2～5分	5分	社内試験	
密度	Kg/m ³	26.6	35	JIS A9511	建材試験センター
圧縮強度	N/cm ²	10.7	20.3	JIS A9511 (#210) JIS A9526 (E84 #2205/E84 #2605)	建材試験センター
曲げ強さ	N/cm ²	17.3	24	JIS A9511	建材試験センター
吸水量	g/100cm ²	0.4	0.9	JIS A9511	建材試験センター
透湿率	ng/(m・s・Pa)	6.43	7.4	JIS A9511 (#210) JIS A9526 (E84 #2205/E84 #2605)	建材試験センター
接着強さ	kPa	164	240	JIS A9526	建材試験センター
熱伝導率	W/mK	0.0255	0.0237	JIS A9511 (#210) JIS A9526 (E84 #2205/E84 #2605)	建材試験センター
燃焼性		自己消火性(*)	自己消火性(*)	JIS A9511 (#210) JIS A9526 (E84 #2205/E84 #2605)	建材試験センター
使用ガス		ノンフロンガス (LPG, DME)	ノンフロンガス (HFO-1234ze)		
硬化後の耐熱性		-129℃～+116℃	-129℃～+116℃	社内試験	
ノンホルムアルデヒド製品 F☆☆☆☆登録		JAIA-013004	JAIA-013863 (E84 #2205) JAIA-014046 (E84 #2605)		日本接着剤工業会
4VOC基準適合製品登録		JAIA-506799	JAIA-507593 (E84 #2205) JAIA-507763 (E84 #2605)		日本接着剤工業会
有効期限	月 (製造日より)	12	12		
標準付属品		ガン付きホース1本、 ノズル2本	ガン付きホース1本、 ノズル20本		

(*) : JIS A9511 (#210)、JIS A9526 (E84 #2205/E84 #2605)の燃焼性試験に適合 (建材試験センター)。

最大発泡量および最大充填可能長さ

	最大発泡量	最大充填可能長さ		最大吹付可能面積		
		30mm x 30mm	50mm x 50mm	20mm 厚	30mm 厚	50mm 厚
#210	35リットル	38m	14m	1.7m ²	1.1m ²	0.7m ²
E84 #2205	388リットル	431m	155m	19.4m ²	12.9m ²	7.8m ²
E84 #2605	1,142リットル	1,268m	456m	57.14m ²	38.0m ²	22.8m ²

左記数値は理論計算値です。温度、湿度、使用方法、その他の条件により数値が異なってきます。
商品選定に当たっては、左記数値より15%程度少なめに見積もるのが安全です。

寒冷期用の容器加温装置

2液性ウレタンフォームの使用時の最適液温は24～29℃です。このため、寒冷期の作業では液温を最適温度範囲まで上昇させる必要があります。室内で時間をかけて自然に温度を上げることができない場合、また、現場でこの温度を維持できない場合、ハンディウォーマーBag (#210用)、ハンディウォーマーWrap (E84 #2205/#2605用)で容器を加温すると便利です。サーモスタット機能も備えていますので作業上も安全です。

ハンディウォーマーBag (#210用)

ハンディフォーム#210を箱ごと加温。
2箱までまとめて加温できます。



ハンディウォーマーWrap (E84 #2205/#2605用)

ボンベ容器に巻き付けて加温します。
E84#2205には1セット、
E84#2605には2セット必要です。



スペアーパート類



#N-011
(#210用スペアーノズル)



#1140-10 (10個入り)
#1140-25 (25個入り)
(E84 #2205/#2605用
スペアーノズル)

#2970
(E84 #2205用
スペアーガン付き
ホース)



#2980
(E84 #2605用
スペアーガン付き
ホース)

